

公益財団法人北海道スポーツ協会 普及・生涯スポーツ委員会規程

第1条 この規程は、公益財団法人北海道スポーツ協会定款第39条の規定に基づいて設置された普及・生涯スポーツ委員会（以下「委員会」という。）に関することを定める。

第2条 この委員会は、スポーツの普及振興を図るため、次の事項について審議し、理事会に意見を具申するとともに、理事会の諮問に応ずる。

- (1) 指導者の養成制度の確立と、地域及び職域のスポーツ指導者の育成と活用に関すること。
- (2) 地域及び職域における各種スポーツクラブ等の育成拡充に関すること。
- (3) スポーツ振興事業について、道及び市町村等への協力に関すること。
- (4) スポーツの安全対策に関すること。
- (5) 体育施設の整備と利用促進に関すること。
- (6) スポーツの普及と体力向上についての調査、研究に関すること。
- (7) その他、目的達成に必要なこと。

第3条 この委員会の委員は、会長が指名する理事及び学識経験者若干名の者を、理事会に諮って委嘱する。

第4条 この委員会に、次の役員を置く。

- (1) 委員長 1名
- (2) 副委員長 2名

第5条 委員長は、会長が理事会に諮って委嘱する。

2 副委員長は、委員長が委員会に諮って選出し、会長が委嘱する。

第6条 委員長は、委員会を代表し、会務を掌理する。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長事故あるときは、その職務を代理する。

3 副委員長の委員長職務の代理は、あらかじめ委員長の指名する副委員長があたる。

第7条 委員及び役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

第8条 この委員会の機構及び事業の根本方針、その他重要事項については、委員会の議を経、かつ、理事会の承認を受けなければならない。

第9条 委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

第10条 委員会は、委員の過半数が出席しなければ開会することができない。

第11条 委員が委員会に出席できないときは、他の委員に委任することができる。

第12条 委員会の議事は、出席委員の過半数で決定する。

第13条 委員長が必要と認めたときは、委員会に加盟団体の代表の出席を求め、その意見を聞くことができる。

第14条 この委員会には、必要に応じ、小委員会を設けることができる。

2 小委員会については、委員会の議を経て、別に定める。

第15条 この規程の変更は、委員会の議を経、かつ、理事会の承認を受けなければならない。

附 則

この規程は、昭和46年10月12日から施行する。

附 則

この規程は、昭和48年7月24日から施行する。

附 則

この規程は、昭和62年6月30日から施行する。

附 則（平成12年12月22日一部改正）

この規程は、平成12年12月22日から施行する。

附 則（平成18年3月7日一部改正）

この規程は、平成18年3月7日から施行する。

附 則（平成19年3月23日一部改正）

この規程は、平成19年6月22日から施行する。

附 則

この規程は、平成21年6月30日から施行する。

附 則（平成24年3月22日改正）

この規程は、公益財団法人北海道体育協会の設立の登記の日（平成24年4月1日）から施行する。

附 則（平成30年9月5日改正）

この規程は、平成31年4月1日から施行する。